

# 中部版

大阪支社

大阪市西区西本町  
1-14-3 TEL 06(6536)2601  
FAX 06(6536)7003

## ヨシテク工業(岐阜) Hグレードに昇格 今夏には柱大組みロボなど新設

岐阜県のヨシテク工業(本社・揖斐郡大野町、吉田良寛社長)は、前年度前期の性能評価でHグレードに昇格した。また、今後の設備投資計画として、今夏

をめぐりに柱大組み溶接ロボットとコア溶接ロボットを

④プラント用鉄骨製作④製缶加工品製作(タンク・架

台)⑤粉体塗装および表面処理——などを主な業務とし、ソーラーの架台や落橋防止用のプラケットなども製作する。直近の加工量は耐震やプラント関係を中心に300〜400ト。

り組みと同時に「技術集団」を目指すことを念頭に品質管理体制の強化と新人教育を徹底。「社員一人ひとりの財産を増やしていくことが会社の基本理念。資格保有もその一つ」(同)

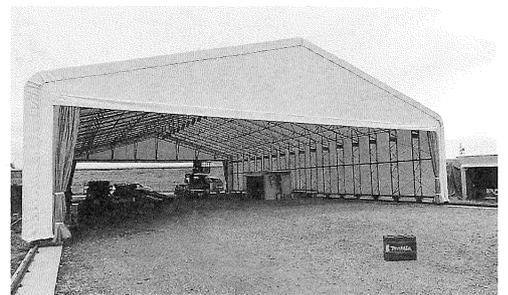
業務内容が多岐にわたるため、ISO認証取得の取

実を掲げ、保有者も徐々に増加傾向にある。



「技術集団」を目指して

増加傾向にある。特に鉄骨製作分野においては、各資格者の全体の保有数を増やすだけでなく女性資格者の養成に注力し、現在、鉄骨製作管理1級や2級建築士で保有者数が増えている。「今後、製作管理や検査



増設した移動式塗装ヤード

1を2台、移動式塗装ヤードを増設し、今後は柱大組み溶接ロボット、コア溶接ロボットを新設する。「一般鉄骨の加工量を急激に増産するのが目的ではなく、あくまでも鉄骨加工への要望が増加した時の対応強化策の二環として導入した」(同)としており、専用CADも1台増設する方針。

分野での女性資格者をさらに増員していく計画で、AW検定資格者も現在の3名から7名体制とする計画(同)としている。一方、人材育成と並行して設備投資計画の確実な実行を目標に掲げる。ここ1年で、ポジション

また2年前、工場内に半自動溶接機を4台導入し、溶接試験練習場を設けている。今後も品質保証のための検査システムの再構築とより高い品質要求の案件の受注を目指し、Hグレード企業として恥じない供給体制を確立させていく。



半自動溶接機を4台導入して溶接試験練習場を設置